

平成24年（2012）9月4日～7日

平成24年度（2012）

第3回出雲市議会（定例会）
一般質問通告一覧表

平成24年度（2012）第3回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

9月4日（火）10:00 開会			9月5日（水）10:00 開会			9月6日（木）10:00 開会			9月7日（金）10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	山代裕始	1	1	板倉明弘	6	1	西村 亮	11	1	松村豪人	15
2	遠藤力一	1～2	2	大場利信	6～7	2	萬代輝正	12	2	小村吉一	16
3	川上幸博	2	3	曾田盛雄	7	3	狩野正文	12～13	3	井原 優	16～17
4	米山広志	3	4	珍部全吾	8	4	井上恵夫	13	4	伊藤繁満	18
5	勝部順子	3～4	5	大國陽介	9	5	原 隆利	14	5	荒木 孝	18
6	坂根 守	4	6	板倉一郎	10	6	木佐 宏	14～15	6	飯塚俊之	19
7	保科孝充	5	7	多々納剛人	11						

平成24年度（2012）第3回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	29 山代裕始			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記	事
市長の市政運営について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出雲の真のブランド化について 真のブランド化についての市長の評価と今後の取り組み (特産ブランドを含む) 2. 開かれた市政の実現を目指した住民参加型システムの構築について 住民参加型システムの取り組みに対する市長の所感 (市長ポスト、市長面会日、外部監査制度) 3. 財政の健全化について 3年間の財政再建の取り組みの成果と今後の見通しと市長の所感 (事業仕分け、ゼロベース評価委員会) 4. 産業の振興について 今後の産業振興や雇用の確保について 5. 引き続き市長として市政を担当する決意と意欲があるのか 	市長		

質問者	15 遠藤力一			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記	事
1. 学校での脊柱側湾症検診の取り組み強化を図れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小中学生の脊柱側湾症発症と脊柱側湾症検診の現状と教育委員会の認識を問う。 2. 広島市教委が行っている検診前の事前練習や保護者の認識を高めるため、保護者に配布する保健調査の項目に「側湾チェック項目」をいれることを求める。 3. 医師会と協力して検診体制を築き、検診希望者が夏休みなどを利用して受診（広島方式）できるようにすべきだと考えるが所見を問う。 	市長		

2. コンビニにおける証明書等の交付サービス実施の提案	市民の利便性向上と行財政改革につながる「コンビニにおける証明書等の交付サービス」実施を提案するが所見を伺う。	市長	
-----------------------------	--	----	--

質問者	20 川上幸博
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市内県河川の現状の改修計画で豪雨災害は防止できるのか	最近、局地型の豪雨災害が全国的に発生している。市内でも7月に発生したが、斐伊川放水路事業に伴い県河川の新内藤川、赤川、午頭川の内水排除対策として10か年で130億円が投資され事業が進められている。しかし、下流部に位置する長浜、高松地区の河川改修は鋭意進捗しているが、局地型の豪雨が発生した場合、現在の河川改修計画では災害が懸念される。現在の護岸工事に合わせて川底の浚渫を行い断面確保が必要と考えるが現在の進捗状況と今年度の整備計画を改めて伺う。また、平成32年までの計画があるがそれ以降の計画も早期に市民に示す必要があると思うが市の考えを伺う。	市長	
2. 「人・農地プラン」について伺う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今年度、国の地域農業支援の一つとして「人・農地プラン」という政策が打ち出されたが、どのような政策なのか。また、出雲市としてこの支援策をどのように具体化するのか。 2. 市町村において、地域農業マスタープランの作成が条件付けられている。農業者とのかわりを伺う。 3. 青年就農給付金制度があるが、従来からの制度と合わせて活用できるのか。また、県が行っている「青年農業者等早期経営安定化資金」とは、どのような差異があるのか。対象者の人数と対象要件 4. 農地集積協力金という施策もあるがこの制度の内容。また、この制度により一部農家に土地が集積し、農村集落機能の維持が心配されるが大丈夫か。 5. 全国的に少子高齢化が進み、中山間地域はもとより中心部に近い地域でも人口の減少が見受けられる。農村部のみならず地域全体を構成する担い手不足が心配される。出雲市では、定住対策が行われているが、若者の定住が十分とは考えにくい。現在の施策で現役世代や若者が出雲市への定住を図ることが可能なのか伺う。 	農林水産 調整監	

質問者	28 米山広志
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 学校教育用バス	1. 事業の目的 2. 対象となる活動 3. 運行範囲	教育長	
2. 出雲市学校再編計画	1. パブリックコメントの結果 2. 再編計画を地元等に説明し、議論を開始するとの計画であったが、何地区実施されたか。 3. 再編計画（仮称）を9月議会で説明予定とのことだが、その内容 4. 今後の予定	教育長	

質問者	27 勝部順子
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. いじめ問題	1. 大津市における中学生のいじめ問題に対する教育委員会の見解。 2. 出雲市内の現状と取り組みについて。(未然防止策) 3. ネットいじめの現状と、対策について。 4. 今回の、大津市の事例を受けて、いじめ緊急総点検を実施する考えはないのか。 5. いじめ発見チェックシートの活用。 6. 不登校児童・生徒に対する、「脳脊髄液減少症」の調査・確認の実施を。	教育長	
2. 出雲市生活・消費相談センターの役割	1. 市民からの相談の現状と、その対応はどのようにされているのか。(ネット被害による相談なども含め) 2. センターとしての機能は、十分でしょうか。 3. 弁護士による無料法律相談の取り組みを実施していただきたい。 4. 市役所に訪れた市民のために、総合窓口を設置しもっと利用しやすい対応を。	市長	
3. 「障害者優先調達推進法」	「障害者優先調達推進法」が4月26日、衆議院で可決、6月20日に参議院で可決成立、27日に公布されました。この法律は、公明・自民の両党で2008年に提出し、政権交代で廃案となった「ハート購入法案」をほぼ踏襲したものといたします。障がい者の就労機会を増加させ、自立を促進するのが目的です。 (1) 来年4月から施行されますが、今後のスケジュールについて。	健康福祉 部長	

	(2) 県・市の責務。 (3) 対象となる障がい者就労施設。 (4) 推進法成立による、期待される効果。		
--	--	--	--

質問者	25 坂根 守
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事 <input type="checkbox"/>
1. 竹島問題にどう取り組むのか	<p>1. 韓国大統領の竹島上陸に対しての市長の所感は 日本の領土である竹島は韓国によって不法占拠されている、しかも8月10日には李明博大統領が上陸した。とても遺憾なことであり、国の主権を守り、領土・領海を守ることに国が毅然とした態度で臨んでもらいたいと思う、そこで今回の件に対しての市長の所感を伺う</p> <p>2. 島根県が制定した竹島の日（2月22日）に対しての市長の所感 市町村長も積極的に参加すべきと思うが市長の考えを伺う</p> <p>3. 小中学校の児童生徒による竹島の日作文コンクールを行う考えはあるのか 県内で行っている自治体もある、出雲市もやるべきと思う。市長の考えを伺う</p> <p>4. 竹島教育の副読本を作る考えはあるのか 小学校から徹底的に竹島が日本の領土であることを教育すべきと思うが市長の考えを伺う</p>	市長	
2. 国道9号線の歩道の草刈りの徹底を望む	<p>9号線の両側にある歩道の草刈りがされず、歩くのに支障がある個所がある。特に花壇の草刈り・手入れが悪く見るに耐えられない、国土交通省に強く申し入れてもらいたい</p> <p>(1) 以前は年に数回の草刈りが行われていたが近年は回数が減少したように感じる、なぜか。</p> <p>(2) 花壇の手入れが出来ないなら花壇を廃止する事が出来ないのか。以前白枝町の交差点から東にあった花壇は廃止されたと思う</p>	市長	

質問者	4 保科孝充		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 支所の活性化は福祉関係機関（シルバー人材センター等）の集約から	<p>出雲市役所斐川支所では平成25年4月には税務職員のほとんどが本庁に集約され支所の活性化低下が心配される。福祉関係機関を集約し、連携と充実を図られ活性化を促していただきたい。</p> <p>(1)平成25年4月の出雲市役所斐川支所の組織と職員数について伺う。</p> <p>(2)シルバー人材センター及び社会福祉協議会各斐川支所の今後の体制について伺う。</p> <p>(3)出雲市役所斐川支所も相当数の職員が減少し、多くの空室が見られる。福祉関係団体の連携と住民の利便性そして活性化を考えて、シルバー人材センター、社会福祉協議会の福祉関係機関を支所内に集約されたい。</p>	市長	
2. スポーツ少年団の育成・支援について問う	<p>青少年の健全育成とスポーツの振興を図るうえで、スポーツ少年団の育成は重要な課題である。施設使用料の減免等を通して育成・支援の輪を広げるべきと考えるがいかがか。</p> <p>(1)スポーツ少年団の団体数、団員数とボランティアによる指導員数について伺う。</p> <p>(2)現在と平成25年4月からの使用料の減免制度について伺う。</p> <p>(3)将来の出雲市を担う青少年の健全育成とスポーツの振興を図るうえで、スポーツ少年団の施設使用料の減免は当然と思うが今後の考え方について伺う。</p> <p>また、コミセンの施設使用料はすべての市民が無料となっている。税負担の公平性から考えて検討すべきであり、スポーツ少年団の施設使用料等もあわせて検討すべきではないか。</p>	市長	
3. 水は命とする農業用水（下阿宮付近）の確保に全力を	<p>かつて斐伊川は天井川と知られ、流域農家にとって農業用水の確保は比較的安定していた。しかし近年上流部（下阿宮樋門付近）では河床が取水口の底盤よりも低下し農業用水・防火用水の確保が出来ない事態も発生している。農家にとって水は命である。農業用水等の確保について全力で取り組まれないか。</p> <p>(1)主な樋門取水口の底盤と斐伊川の河床の高さについてデータがあれば示していただきたい。</p> <p>(2)下阿宮樋門の改修には相当の年月と莫大な費用がかかると思うが、他の方法での用水確保は出来ないのか伺う。</p>	市長	

質問者	26 板倉明弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 中学校の武道必修化に伴う安全な指導体制について	1. 武道必修化に向けて、各中学校の選択状況と取り組み状況を伺う 2. 柔道授業における授業内容と指導態勢を伺う 3. 各武道指導者の研修状況と事故防止対策を伺う	教育長	
2. 小中学校の「いじめ」早期発見と対応策について	1. 「いじめ」トラブルや「不登校」の現状を伺う 2. スクールカウンセラーの配置状況と「いじめ」の早期発見方策を伺う	教育長	

質問者	1 大場利信
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 児童生徒の学力向上と学校司書について	1. 児童生徒のやる気の発揮、心の涵養、学力向上に読書の役割は大きいものがある。先般の島根県学力調査結果においても、学力向上に学校司書の果たした役割は大きいという学校現場の意見を聞いている。これについて教育長の所感を伺う。 2. 斐川地域ではH21年度からH23年度までの3か年間、学校司書の勤務時間数が1日7時間45分、1校当たり1,953時間の予算措置がなされていた。斐川地域のある学校の貸し出し数を見ても、導入前（H20年度）からH23年度にまで増加の一途をたどり、8.5倍に達している。 今年度から1日5時間に縮小され、更に25年度には市の読書ヘルパー並みに縮小されると聞いている。学校司書の勤務時間数の充実こそが必要であり、マイナスの方向に統一されるのはいかなものかと考える。 3月議会での一般質問に対する答弁を踏まえ、再度、教育長に伺う。	教育長	
2. 県への重点要望（出雲教育事務所管内に新たな特別支援学校を開設すること）について	1. 重点要望をした理由について伺う。 2. 出雲市における障がいを持った児童・生徒の数及び通学している特別支援学校は主にどこか伺う。 3. また、市内で唯一の特別支援学校である出雲養護学校の児童・生徒の数は障がいの範囲の拡大により増加の一途を辿ると聞く。このような傾向の中で、新たな特別支援学校の開設要望は時宜を得たものかと考えるが所感を伺う。	市長	

	4. 出雲教育事務所管内での特別支援学校の開設に向けての今後の計画あるいは準備について、市の現段階の考えを伺う。		
3. 住宅リフォーム助成事業の継続について	<p>団塊の世代を中心に住宅をリフォームする需要は多い。助成事業の効果については、例えば平成24年度でみると、申込件数293件、市からの助成金額2,847万5千円、工事金額見込7億4,123万6千円である。</p> <p>市からの助成額の2.6倍もの金銭（ヒト、モノ、カネ）が動き、地域経済の活性化に寄与する。</p> <p>そこで、次の2点について質問をする。</p> <p>(1)住宅リフォーム需要に応え、かつ、地域経済の活性化に資するこの事業は持続されるべきと考えるが、意向を伺う。</p> <p>(2)またこの事業は民間のリフォーム需要を誘発する効果を持っており、多くの市民の人々に活用してもらえればもらうほど地域経済を活性化するものであり、上限を設けないほうが良いと思われる。希望者全員にこの事業を利用してもらうことがベターであると考えますが、所見を伺う。</p>	都市建設部	長

質問者	21 曾田盛雄
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 学校給食と食育を問う	<p>1. 現在の給食センターの組織体制と将来の施設整備計画は</p> <p>2. (古) 平田学校給食センターの処分と跡地の利用計画は</p> <p>3. 食材の調達と地産地消の取り組みは</p> <p>4. 食育のまちづくり推進計画とは如何様な計画で、学校給食への取り組みも必要と考えるが、現状と将来の計画は</p>	教育長	
2. LED電球の普及と利用促進を	<p>1. LED電球は現在どのように利用され、普及率はいか程か、また将来の見通しについて伺う。</p> <p>2. 出雲市は主に防犯灯設置に向けて現在補助金を出しているが、少電力量そして器具の寿命も長いと言われるが、補助の対象を広げる考えはないか伺う。</p>	市長	

質問者	36 珍部全吾
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 都市計画税について	<p>1. 平成22年6月議会での私の質問（都市計画税の見直しについて）に対し、市長は、「いずれにしても、いろんな議論をこれから深めていきたい」と答弁をされたが、今日までどのような議論がなされてきたのか具体的な説明を求める。</p> <p>2. 前市長は議会において「合併後5年後には見直しを考えます」との発言をされておるが、4年間副市長として一緒に市政運営をされた立場から、この件に対しどのような見解を持っておられるのか。</p>	市長	
2. 長岡市政の3年数か月の姿勢を問う	<p>1. 事業仕分け 「構想日本」に委託し、2年間にわたり市民の注目の中行われたが、その後中止 (1) その間の経費（職員人件費を含む）はいか程か (2) 仕分けの具体的効果は (3) 構想日本とはどのような組織か</p> <p>2. 自治基本条例 6月議会での上程を取り下げられ、今議会でも議案となっていない。 (1) 貴方の任期中上程は基本的にないと考えてよいか。 (2) この作業に掛かった経費（職員人件費を含む）はいくらか。 (3) 来年市長選に出馬となれば、当然選挙公約にされると思うがどうか。</p> <p>3. 消防職員の不始末に対する処分について (1) 平田地区で問題をおこした職員に対し停職3か月の処分がされた。軽いのではないか。 (2) 略式起訴ではあったが、酒気帯び運転事故を起こした議員は自ら辞職をした。市長の感想は。</p> <p>4. 庁議において「やる気と能力のない職員は、退職して欲しい」という様な発言があったと聞くと市長の本意は</p>	市長	

質問者	13 大国陽介
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「空き家」対策について	<p>人が住まなくなった「空き家」の管理が行き届かず、草木の繁茂や家屋の崩壊などが問題になりつつあり、市民からも対策を求める声が寄せられる。出雲市においても何らかの対策が必要と考える。</p> <p>(1) 市内の現状についてどのように認識しているか。</p> <p>(2) 現況を把握するための実態調査を求める。</p> <p>(3) 全国的には「空き家条例」を制定する自治体が増えている。問題の解決に向けた検討組織を立ち上げるなど、出雲市でも何らかの対策が必要と考えるが、所見を伺う。</p>	市長	
2. 子育て支援の充実を	<p>1. 「子育て支援」は出雲市においても重要な施策の一つと考えるが、基本的な認識を伺う。中身が伴ったうえで、「子育てするなら出雲がいちばん！」など子育て施策の意気込みが伝わる打ち出しが必要と考える。</p> <p>2. 国会において修正可決された「子ども・子育て新システム」についての問題点をどのように認識しているか、所見を伺う。</p> <p>3. 職員の配置基準が県条例によって定められることになった。現在の配置基準についての市の認識を伺う。また、現場の声を踏まえ基準を見直すべきと考えるが、いかがか。</p> <p>4. 子育ての経済負担の軽減を求める声は強い。中でも医療費の助成制度は大きな安心となっている。出雲市においても子どもの医療費助成の一層の拡充を求める。</p> <p>5. 同様に、第三子無料化の現行制度での継続と第二子の完全半額化など、保育料の一層の負担軽減を求める。</p> <p>6. 不妊治療は経済的にも精神的にも負担が大きい。国に対し健康保険の適用を求めるとともに、不妊治療助成制度の拡充を求めるが、いかがか。</p>	市長	
3. 堀川の遊漁船係留について	<p>1. これまで係留を黙認してきた行政にも一定の責任があると考え。船の所有者だけに責任を求めるのではなく、所有者と一緒に解決していく姿勢が重要だと思うが、所見を伺う。</p> <p>2. 抜本的な解決策は、民設であれ公設であれ、係留施設が整備されることと考えるが、所見を伺う。</p> <p>3. 単に「重点係留禁止区域から出て行け」では、何の解決にもならない。係留施設が整備されるよう努力するとともに、それまでの間、暫定的な係留区域を設けることが解決の道と考えるが、所見を伺う。</p>	市長	

質問者	18 板倉 一郎
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 中海・宍道湖・大山圏 域市長会について	<p>1. この会の設立の目的は、圏域の総合的、一体的な発展の推進を図るとあるが、市長は、どのような圏域を目指し、その中で、出雲市をどう位置づけているのか伺う。</p> <p>2. 今年度は、観光振興、産業振興、環境保全の3つの分野を柱に取り組むようであるが、具体的な取り組みについて伺う。</p> <p>3. 災害時の協力体制や行政効率化などの取り組みについても検討すべきと考えるが、市長の考えを伺う。</p> <p>4. 斐伊川・神戸川流域の2市2町（出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町）の連携・協力による「出雲の國・斐伊川サミット」が、別にあるが、これを連携あるいは、統合するなどの考えはないか伺う。</p>	市長	
2. 出雲市の景気動向および今後の取り組みについて	<p>1. 出雲市の景気動向および今後の取り組みについて</p> <p>(1) ギリシャ危機に始まるヨーロッパの債務危機による世界的な景気後退、また最近の急激な円高による製造業への影響などが心配されるが、市内の景気動向について伺う。</p> <p>(2) 出雲地域の公共事業が縮減する中、出雲市では、建設関連産業に係わる人が多く、仕事に苦勞している話をよく聞く。そこで、市内における公共事業費過去の推移と今後の見通しについて伺う。(国・県含む)</p> <p>(3) こうした中、民間投資を活発にするために、どのような取り組みをしていくのか伺う。</p> <p>(4) 企業誘致の取り組み状況について、成果および今後の見通しについて伺う。</p> <p>2. 来春の新卒者の求人状況について伺う。</p> <p>(1) 現時点での求人状況を伺う。</p> <p>(2) 昨年と同様の市の積極的な取り組みが必要と考えるが、考えを伺う。</p>	市長	

質問者	19 多々納 剛人
-----	-----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 子ども・若者総合支援事業について	<p>1. 子ども・若者支援協議会の役割と開催状況について伺う 子ども・若者支援センターでの事業内容について (1)いじめ相談など具体的な相談内容や年齢別の相談件数、また相談件数の推移について伺う (2)支援ネットワークの構成について伺う (3)継続支援が必要な該当者の実数と支援内容。また関係機関との連携について伺う</p> <p>2. 子ども・若者計画について (1)出雲市青少年ネットワーク条例との整合性は保たれているのか伺う (2)子ども・若者計画で青少年育成に向けた新たな行動指針が示されているが、既存の出雲市ユースプラン21行動計画との関係はどうなるのか伺う。</p>	教 育 長	
2. 災害時要支援者ネットワーク事業について	<p>1. 要支援者の登録窓口は福祉推進課となっているが、災害時迅速に避難行動を行うには地区災害対策本部が置かれるコミュニティセンターで登録情報を事前に共有する事が理想だと考える。要支援者ネットワーク事業では登録情報の管理・情報提供をどのように行うのか伺う。</p> <p>2. 市内コミュニティセンター・公民館単位で要支援者登録を行っておられる地区はあるのか。その数と、登録はどのような手法で行われているのか、またその管理について伺う。</p>	健 康 福 祉 部 長	
3. 整備新幹線について	山陰新幹線の整備に向けた取り組みに考えはないのか伺う	市 長	

質問者	11 西 村 亮
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
少子化対策を問う	<p>1. 少子化対策の現状と実績 今後の方針 2. 結婚対策の中で各団体に対しての活動支援と実績 3. しまね縁結び交付金の現況と出雲市の取り組み 4. 縁結びボランティア はぴこ会の現状と当市の取り組み、今後の対策</p>	市 長	

質問者	17 萬代輝正
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「選択校区制」の検証と今後の方向性は如何に	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今一度「選択校区制」導入に至った経緯とは 2. 制度導入による当初の生徒数の予測と実際の生徒数の推移とは 3. 「出雲市学校再編計画（素案）」の中で、選択校区制はどのようになっているのか 4. 制度導入後、今までにどのような検証が行われてきたのか 5. 地域コミュニティへの影響をどのように考えているか 6. 最大のメリットとデメリットは何なのか 7. 公民館（当時）活動と機能の強化策等特段の施策を講じて努力したか 8. 制度の検証と今後の方向性をあらゆる面から再検討すべき時期ではないか 	市長	
2. 市民サービス向上に向け、今後どうする「支所機能」	<ol style="list-style-type: none"> 1. 合併を経過した「支所機能」の体制の変遷 2. 本庁と各支所の来所者数と内容詳細は 3. 支所の空きスペースの活用はなされているか 4. コミセンへの職員配置を考えられないか 	市長	

質問者	9 狩野正文
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市消防団再編計画に伴う施設、設備、装備等の内容について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成17年3月の市町村合併当初から検討され、消防団員・組織の平準化や消防組織・設備の高機能化、消防コミュニティ施設の整備が順次図られることになっているが、その内容とその進捗状況を伺う。 2. 消防団には何を整備するのか。山林地、市街地、河川地など地域特性に応じた用品が地域ごとに整備されるのか。 3. 消防団が現に使用している、ヘルメット、手袋、長靴の装備について、安全確保の上から検討し、安全で機動力が発揮できる用具の支給が考えられているのか。 	市長	

<p>2. 手入れがされ整った地域環境となるための環境美化について</p>	<p>1. 河川、道路、公園、線路などの管理は管理者が責任をもってその用地の美化に努めるべきと考えるが、現実にはその責が果たされていないことから次の項目について伺う。また市が公費を支出している事柄については経費を伺う。</p> <p>(1)市内の道路について、国道、県道、市道の路側帯や中国自然道（朝日山・一畑コース、鯉淵寺・大社・立久恵コース、宍道湖・斐川・雲南コース）は誰が、どの範囲で何回除草しているのか。</p> <p>(2)一畑電車の線路沿いの除草については、誰が、どの範囲で何回除草しているのか。</p> <p>(3)河川については、具体的に斐伊川や船川、湯谷川、論田川、山王川の土手や河川敷の除草や藻刈りについて、誰がどの範囲で何回除草しているのか。</p> <p>(4)公園の除草について誰が、どの範囲で何回することになっているのか。経費はいくらかかっているのか。</p> <p>(5)斐伊川の樋門の流木除去や、除草、そして排水機場のゴミ除去や除草は誰が、どの範囲で何回しているのか。</p> <p>2. 地域や個人の役割も重要と考えるが、そのコーディネーター役となる土木委員、コミュニティセンター、ボランティア団体、自治会に対してどのような働きかけをしているのか。</p> <p>3. 除草剤の使用、野焼き、草のたい肥化についてどのように考えているのか。また、羊、山羊の貸し出し制度の創設ということは考えられないか。</p>	<p>市長</p>	
---------------------------------------	---	-----------	--

<p>質問者</p>	<p>5 井上 恵夫</p>			
<p>質問事項</p>	<p>質問内容</p>	<p>答弁を 求める者</p>	<p>記 事</p>	
<p>1. 水源地の水質保全対策をどのように考えているか</p>	<p>1. 斐伊川の水質の悪化は年々ひどくなっている。飲料水として今後の対策をどのように考えているか</p> <p>2. 上流の下水の放流は今後も継続されるか。改善の要素はあるか。</p> <p>3. 山林の保水環境の改善に事業的予算の計上をどのように考えているか</p> <p>4. 水資源の教育に対する取組みと里山の自然環境の生態系教育の実践はどのように活用されているか</p>	<p>市長</p>		
<p>2. いりすの丘の活用は今後どのように考えているか</p>	<p>1. 多額の事業費を投入したいりすの丘の今後の活用をどのように考えているか</p> <p>2. 地域の産物の発信の場として滞在型の施設による観光用の温泉を活かした施策の必要があるのでは。農業施策（農業振興）に取入れてほしい</p>	<p>市長</p>		

質問者	31 原 隆 利
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 島根原発についての将来展望	市民の安心安全を担保すべき市長判断を聞く。	市 長	
2. いじめと教育委員会	出雲市教委としていじめに取り組む姿勢 教育的指導と刑事罰の適用	教 育 長	
3. 「出雲市版財政白書」 の取り組み状況	正確な表現とわかりやすい文章	財 政 部 長	

質問者	10 木 佐 宏
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
長岡市長さんて、どんな方、こんな人	<p>阿國座建設反対のワンフレーズを争点に、謀略で誕生した、長岡市政、長岡秀人後援会幹部と特定利権企業に操られ市政、いま、市民が試されている、民意不在、民主主義否定、住民意識との乖離に羞恥心のかけられも見られない市長・長岡秀人さんでは、新制出雲市の未来が危ぶまれる。</p> <p>(1) 哲学に欠ける・長岡市政の延命は、新制出雲市を疲弊に追い込む</p> <p>「平成の世直し人」合併後の出雲市議会登壇から3年余り、定例議会一般質問において主権者本位、民意反映を叫び間違いだらけの長岡市政施策と対峙して来たが、当方への答弁はことごとく、外執行部に答弁を振り、珍しく補足答弁するときには、木佐議員の質問は分からないなどと、侮辱、一貫して逃避答弁に終始今日に至っている。</p> <p>時折、市民の皆様から電話が入り、「議会議事録を読み返した、貴殿の議場での発言は、飾ることもなく、徹底した現場主義に徹し、身を呈して激突、市民の代弁者として誠実に民意反映へ正義を貫く熱いものを感じずる」、と激励の言葉、議員の任期も残すところ僅か、「平成の世直し人」として、主権者本位に徹し、自らの信念に基づき、長岡市政施策の矛盾を告発する。長岡秀人さんには、一日も早く出雲市の未来のために身を引いて戴きたいと心底痛感しています。来年の市長選にまた立候補するつもりですか、真意をお尋ねしたい。</p> <p>(2) 職員に甘く、優しい長岡秀人さんは、主権者より市長ポストの継続延命に余念がない出雲市の職員の日常職務の墮落に痛烈な批判が彷彿、蔓延している。</p>	市 長	

	<p>6月議会の半ば、旧出雲市の議員から休憩時間に出た話「某職員が、酔っ払って市民に語っていた、その職員曰く、岩國市長は厳しかった、西尾市長にもよく叱られたが、長岡市政は正に天国、仕事が進まなく休憩していても怒鳴られることは全くない、寛容寛大な長岡さんに感謝の日々」と、さも嬉しそうに心情を吐露していたと。</p> <p>真相を裏付ける、典型的実態が、平田支所に現存している、市民の訴えを不適切対処で長期放置の事例は、山ほどあり、僅かの時間で披歴しきれないが、例えば数万円の予算措置で市民の安全確保できる施策も、2年以上のりくらしと引き伸ばし事故発生後に対処した事例では、本庁複数の関係セクションの上司らも、困惑、困窮事例も山積、それでも退職金数千万円を得る、支所部課長職経歴者が数か月後には、市の外郭団体の天下りポストにあぐらをかいて勤務している。長岡さんは、公務に精通した即戦力として採用していると切り返すが、「平成の世直し人」は、地位利用の選挙活動事前運動と従前から厳しく指弾オール出雲全域対象にユーターン者から広く公募採用すべきと指摘するも、長岡さんはそ知らぬ顔で職員退職者を再採用し続けられる。</p> <p>その反動が逆恨みとして「平成の世直し人」さえ居なければと職員間で出ている。</p>		
--	---	--	--

質問者	14 松村豪人
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
少子化時代をどう乗り越えるか	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本市における少子化の現状について。 2. 現在までの子育て支援策と投資額。また、その評価如何。 3. 本市では何が問題となっているのか。 4. 市全体で取り組む姿勢を。行政、事業主、地域それぞれの役割とは。 5. 子育てをするなら出雲市で。今こそ出雲ブランドの子育てを。 	市長	

質問者	12 小村 吉一
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 沿岸漁業（日本海）の 振興を求めて	1. 沿岸漁業の現況を伺う (1) 地域別の戸数と人口の推移 (2) 漁業者（漁法別）の推移、年齢構成 (3) 漁獲高の推移 (4) 後継者の育成と対策及び現状 (5) 漁業者への支援や新しい試みなど 2. 海（本市沿岸）の持つ“富”をいくら位と推定しているか伺う 3. 本市としての今後の振興策を伺う (1) 長期的な対策と展望は (2) 短期的な対処と対策は	市長	
2. 「証明書自動交付機」 の廃止について伺う	1. 「証明書自動交付機」の撤去が進んでいることについて (1) このまま撤去を進めるのか (2) 交付機の利用状況の推移を交付機ごとに伺う (3) 交付機に関して設置及び維持管理などに要した費用の総額はいくらか 2. 交付機の廃止について市民にどのような通知をしたのか 3. 交付機の廃止による市民のサービス低下への対策をどのように考えているのか	市長	

質問者	2 井原 優
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 大飯原発再稼働後の原 発ゼロへの市長の政治 姿勢について	1. この夏場の電力需給見通しで、原発再稼働なしでも電力不足はないことがわかり、原発ゼロへの決断を求める国民の声がますます高まっています。市長の原発ゼロへの認識を伺います。 2. 政府は、将来原発利用率を、ゼロ、15%、20～25%の3選択で選ぶとしています。（政府発表、意見聴取会で、発言を希望した人の中で「原発0%案が7割に上がった」）国民が求めているのは、原発ゼロにしていくという最終ゴールを明確にしていくことです。福島原発事故の教訓をふまえ、脱原発、省エネや再生可能エネルギーで持続可能社会をめざしていくべきです。①脱原発②再生可能エネルギー開発③省エネ社会とする内容などで、討論会、シンポ	市長	

	<p>ジウムなどを開く考えはないか市長の認識を伺います。</p> <p>3. 市は、中国電力に対して、立地並みの「安全協定締結」求める文書提出は、(8月29日) 島根原発の再稼働の動きがあることも含まれるか、市長の認識を伺う。</p>		
2. 公民館(斐川地域)のコミュニティセンターの移行について	<p>斐川地域の各公民館も平成25年度にコミュニティセンター化に向けて、整備が進んでいます。が、今後の課題、問題点もあります。</p> <p>(1) 4月から職員4人体制(常勤)で市から業務内容について、市内のコミセンで、戸数が少ない地域で、補助員(アシスタント)の5人体制のコミセンもありますが、どんな理由か。</p> <p>(2) 各団体の事務局体制について</p> <p>(3) 土曜、日曜日の市民の利用の仕方(自治会で会合などの利用)</p> <p>(4) 公民館会費のありかた(自治会で1戸あたり1000円徴収)</p> <p>(5) バス利用について(お年寄りさんの温泉へ行く手段として)</p>	市	長
3. 斐川地域での防災対策について	<p>9月1日は、「防災の日」です。昨年、東日本大震災が起こり、ご自宅の防災対策や、自治会での防災対策の計画、避難所マップの作成、非常時の連絡方法など、取り組みなど、市の育成支援を伺います。</p>	市	長
4. 出雲いりすの丘公園の今後の活用について	<p>出雲いりすの丘公園は、「斐川町の農業に新たに観光を取り入れ6次産業化を目指す。」「地元農産物に加工販売による農家所得の向上をめざす。」「日本三美人の湯・湯の川温泉を活用し町民の健康づくりの拠点を目指す。」の目的で平成12年4月、町、(株)ファーム、JA、で、第三セクターを設立して開園。</p> <p>その後、公園の来園者数の減少などで、経営主体である(株)ファームから平成19年5月経営撤退の申し入れがあり、翌年3月正式に経営からの撤退。</p> <p>平成20年4月(株)湯の川ファームが温泉部分の経営を引き継ぎ、公園は休園状態、青空市場、ワイン資料館で、トマトケチャップ、ベーコン、いちごジャムなど指定管理を受けて三社が、補助施設を利用して加工品を作っている。</p> <p>休園状態の公園の管理、レストランなどの建物の管理状況、今後の活用など検討課題も含めて伺います。</p>	市	長

質問者	3 伊藤 繁 満
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 全国に誇れる築地松（屋敷林）と散居集落の保全対策	<p>1. 出雲平野全体の築地松（屋敷林）が残存している戸数、率及びその本数を比較した資料について伺う。</p> <p>2. 築地松（屋敷林）に対する助成制度の現状について伺う。またこれに関して、松くい虫防除の手続きの簡素化、枯損木、陰手刈りの伐採木を無料でエネセンに持ち込む制度を導入すること及び野焼きにおける誤報等トラブルの解消にもなると考える。導入の考えについて伺う。</p> <p>3. 歴史、文化を創り出してきた独特な農村景観を後世に伝え保全していく為の、一般的な普及啓発活動の実態を伺う。</p> <p>4. 全国的にも珍しく、また世界的にも出雲平野にのみ残る景観であり保全活動の充実を図ることが必要である。その具体的施策について伺う。</p> <p>5. 全国に誇れる築地松（屋敷林）と散居集落の現状と保全について、小中学校の児童・生徒に対してどのような取り組みが行われているのか伺う。</p>	市長	
2. 農業振興と都市計画との調整について	<p>1. 農業振興区域内の耕作放棄地の現状とその対策について伺う。</p> <p>2. 用途地域内の可住地人口の増加対策について伺う。</p>	市長	

質問者	33 荒木 孝
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲市立小中学校再編方針について伺う。	再編計画公表以降の経過について	教育長	

質問者	7 飯塚俊之		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
空き家対策について	1. 空き家対策の現状（空き家数、相談窓口、相談件数、対応など） 2. 今後の空き家対策	市長	